

# パイロジン スタック ACT#250A



大島工業株式会社

- 系 統 シリコン系
- 耐 熱 温 度 250℃
- 特 徴
  - 耐亜硫酸・耐亜硝酸性が非常に優れている。
  - 腐食性ガス(酸性ガス)や露点腐食に強い抵抗性を示す。
  - 耐弗化水素性が優れている。
  - 常温で硬化する。
- 主 な 用 途 耐薬品環境 主として煙突・煙道・ダクト・集塵機内面

耐熱・耐薬・耐水タイプ

## 5. 塗料性状

項 目		内 容			
容 姿		二液型			
荷 姿		4kg・16kgセット			
色 相		グレー			
光 沢		—			
比 重 (20℃)	塗 料	主剤:1.55/硬化剤:0.87			
	揮 発 分	0.87			
粘 度 ( 20℃ )		130KU			
不 揮 発 分		75%			
乾 燥 時 間	温 度	5℃	20℃	30℃	40℃
	指 触	24H	8H	2H	1H
	乾 燥	常温乾燥			
	硬 化	常温硬化			
標 準 膜 厚		250μm(30μm, 110μm×2)			
引 火 点		主剤:11.5℃/硬化剤:32℃			
発 火 点		主剤:480℃/硬化剤:367℃			
爆発限界 (下限～上限)		主剤:1.27vol%～7vol%/硬化剤:1.45vol%～11.25vol%			
貯 蔵 期 間		6ヶ月			

## 6. 塗装基準

項 目		内 容			
下 地 処 理		サンドブラスト Sa2.5 / SP-10			
調 合 法		主剤:硬化剤=96:4			
熟 成 時 間		10分間			
可 使 時 間		4H			
塗 装 方 法		刷毛、エアレス塗装			
理 論 塗 布 量		84g/m <sup>2</sup> /回(30μm), 307g/m <sup>2</sup> /回(110μm)			
使 用 シ ン ナ ー		パイロジン ACT#250A シンナー			
塗 装 条 件	塗 装 方 法	刷 毛 塗 り	エアレススプレー		
	希 積 率	10～40%	10～20%		
	標 準 使 用 量(※1)	109～125g/m <sup>2</sup> /回	416～471g/m <sup>2</sup> /回		
	膜 厚	30μm	110μm		
	ウエット膜厚	82μm	308μm		
エアレス塗装条件		1次圧5kg/cm <sup>2</sup> 以上 2次圧175kg/cm <sup>2</sup> 以上 チップNo.419(グラコ)			
塗 装 間 隔	温 度	5℃	20℃	30℃	40℃
	最 小	36H	12H	4H	3H
	最 大	7日	7日	7日	7日

## 7. 注意事項

- 反応硬化ですので必要量のみ調合してください。
- 可使時間は4時間以内です。
- 希釈及び洗浄は専用シンナーを使用してください。
- 1層目は、素地に馴染ませる(密着性向上)工程になりますので、必ず行ってください。  
標準は刷毛塗り(10～40%希釈)ですが、塗装面積が広い場合は、30～40%希釈でのスプレー塗装も可能です。  
その後、2～3層目のエアレススプレー塗装(10～20%希釈)を行ってください。

## 8. 関連法規則

項 目	内 容	
	主 剤	硬 化 剤
危 険 物 表 示	第4類第1石油類	第4類第2石油類
有 機 溶 剤 区 分	第2種有機溶剤	第2種有機溶剤
有 害 物 質 表 示	キシレン トルエン エチルベンゼン	1-ブタノール
劇 物 表 示	—	—
特 定 化 学 物 質	—	—
法 定 貯 蔵 量	200L	1,000L

※1)標準使用量は、従来の実数値に基づき算出。

注)上記塗料性状は標準を示すもので若干の変動があります。

注)標準膜厚を目安に塗装を行ってください。表示している膜厚は下限膜厚でない事に注意してください。

2024/6/20改訂